

新鮮でおいしい行田産がずらり

3月14日、JAほくさい行田中央支店で第31回行田市農業祭が行われました。

行田産のイチゴ、トマト、サトイモなどがずらりと並んだ即売会は、新鮮でおいしい農産物を買いたい求めるたくさんの来場者でにぎわいました。また、花苗・行田在来青大豆の種・米「彩のかがやき」の無料配布に長い列が出来するなど、大盛況の催しとなりました。



カラスもびっくり 鷹使いが放鷹術を実演

3月6日、郷土博物館へ資料を寄贈していただいた方を招いて行われる顕彰式のアトラクションの一つとして、同館庭園で日本ファルコナーズクラブの皆さんによる放鷹術の実演が行われました。

突然の天敵の出現にカラスが警戒して集団でやかましく鳴きたてる中、樹上にいるタカを鷹使いの拳に呼び寄せる「渡り」や鷹使いの拳から別の鷹使いの拳へとタカを飛び移らせる「振り替え」といった技を披露。訪れた人たちは、巧みにタカを操る鷹使いの技に驚きの声を上げていました。

チャーミングな歌声を披露

3月13日、「みらい」文化ホールで第14回行田市民館ふれあいコーラス発表会が開催されました。

同発表会では、市内の各地域公民館で活動しているコーラスグループ15団体が、艶やかなそろいの衣装で舞台上立ち、日ごろの練習の成果を存分に披露。観客からも、そのチャーミングな歌声に合わせて体を左右に揺らしながら聞いていました。



行田在来青大豆から出来たおからでゼリーフライ作り

2月22日、見沼中学校でゼリーフライづくり体験教室が開かれました。同校の生徒自らが育てた行田在来青大豆から出来たおからを使い、2年生がゼリーフライ作りに挑戦。ふかしたジャガイモをつぶし、小判型に形を整えるのに苦戦しながらも、楽しんでゼリーフライを作りました。

辺りにウスターソースの香ばしい香りが広がる中、生徒たちはみんなで協力して作った熱々のゼリーフライを堪能していました。